



代表取締役社長
福川 貴大

浜通り復興に 向けたメッセージ

浜通り地域の航空宇宙産業の基盤を元に、日本を支える宇宙産業を築いていきたいと考えております。引き続き、皆様と一緒に宇宙産業を盛り上げていければ幸いです。

民間企業による低コストな 超小型人工衛星打上げロケットの開発

宇宙産業の拡大に必要な不可欠な低コストな 超小型人工衛星打上げロケットの実証を行う

近年急速に需要が高まっている超小型人工衛星打上げロケットに欠かせない要素技術の開発を行い、ロケットの実用化に必要な、ロケットの主構造や分離機構、制御コンピュータなどの重要部品を開発します。

開発背景

宇宙産業市場は2040年までに115兆円まで成長すると予測されており、超小型人工衛星の打上げ需要も急増している。国内では小型衛星の打上げ機会は極めて少なく、超小型人工衛星向けロケットを開発することで、宇宙産業のさらなる発展を図ります。

実用化開発の目標

実用化時期	令和5年度(2023年度)
販売製品・サービス名	超小型人工衛星打上げロケット「ZERO」
成果物(最終年度)	超小型人工衛星打上げロケット「ZERO」の打上げ実証
創出される経済効果	南相馬市を中心とした浜通り地域のロケット部品サプライチェーンの構築

開発のポイント

要素技術	<ul style="list-style-type: none"> 安価なロケット構造・推進剤タンクの製造技術 民生品を活用した機構部品の開発技術 民生品を活用したロケット搭載用アビオニクス技術
開発のポイント	これまで宇宙用として使用されていた製品・部品だけではなく、民生品の活用・新しい製造技術の導入により、低コストな小型ロケットを実現することが可能です。

実施期間	2021~2023年
実用化開発場所	南相馬市、北海道、東京都
連携自治体	南相馬市

浜通り地域への経済波及効果

浜通り地域内企業との取引は2021年度6社から2022年度14社へと拡大しています。前年度から企業数は2倍、金額規模は6倍以上であり、地域の産業復興面に寄与できたものと認識しています。

これまでに得られた成果

【成果品・試作品】タンク、エンジン支持構造のEM製作。TVC、フェアリングのEMを製作。
【開発技術】TVC性能試験、フェアリング分離投てき試験を実施し必要な機能性能を確認。
【連携】南相馬市との連携協定に基づき、求人活動等を実施。ゆめサポート南相馬にご協力いただき、南相馬市内の業者開拓を実施。

インターステラテクノロジズ株式会社

福島県南相馬市原町区萱浜字業掛場45-245
南相馬市産業創造センター
☎ 090-4667-7302(担当:中山聡)
✉ satoshi.nakayama@istellartech.com

投資規模	10億円以上
開発人数	50名以上
販売時期	令和6年度(2024年度)
販売形態	小型衛星打上げサービスの提供
販売見込先	5社
協業希望先	衛星メーカー、衛星を用いた事業を検討する企業

